

今月の 新刊紹介



臨床検査データブック 2021-2022

監修：高久史磨
編集：黒川清，春日雅人，北村聖
発行：医学書院
定価：5280 円（本体 4800 円＋税）
B 6 判 1136 ページ

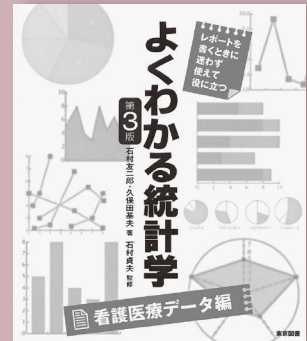
“考える検査”をサポートする検査値判読マニュアルの 2 年ごとの改訂版。「パニック値」「異常値のメカニズムと臨床的意義」「見逃してはならない異常値」「薬剤の影響」「患者指導」など知りたいことがすぐ引ける。特定背景のある患者に特徴的な検査値も追加。



マタニティ診断ガイドブック 第 6 版

編集：日本助産診断実践学会
発行：医学書院
定価：2970 円（本体 2700 円＋税）
B 6 変 256 ページ

教育、臨床の現場で活用できる助産および母性看護の診断名、定義、診断指標のガイドブック。今改訂では、妊娠期から産褥期の診断名の変更、分娩経過にそった診断類型の並び替え、産後期の診断の追加など、現場の状況に合わせて刷新している。



よくわかる統計学 第 3 版 看護医療データ編

著：石村友二郎，久保田基夫
監修：石村貞夫
発行：東京図書
定価：2420 円（本体 2200 円＋税）
B 5 変 256 ページ

データは集めたけれど、統計処理はどうすればいい？ 本書は、Excel を使った初心者のための統計学を分かりやすく解説。看護・医療のデータを使い、手順に沿って進めれば、すぐにレポートや報告書が書けるようにまとめられたテキスト。



がんと共に生きていくときに、 知っておいてほしいこと 人生を丸ごと抱きしめて生きるヒント

著：秋山正子
発行：山と溪谷社
定価：1430 円（本体 1300 円＋税）
四六判 240 ページ

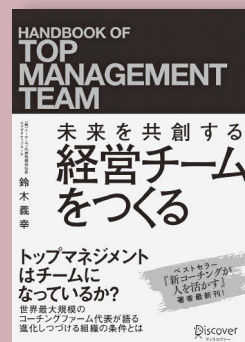
訪問看護で多くの方々の生と死に寄り添ってきた著者は、2016 年からはマギーズ東京で、がん患者やその家族の支援活動も行っている。本書では主に、がんと共に生きていくエピソードを紹介し、病気への戸惑い、受容、変化から、生きる上でのヒントについて語る。



帝王切開で出産したママに 贈る 30 のエール もやもやを消し、自分らしさを取り戻す

編著：細田恭子
著：竹内正人，横手直美
発行：中央法規
定価：1430 円（本体 1300 円＋税）
四六判 98 ページ

細田氏は、帝王切開出産 3 回の経験を活かして WEB サイト「くもといっしょに」で情報を発信しママたちをサポートしてきた、日本でただ 1 人の帝王切開カウンセラー。本書では、帝王切開による出産を経験した母親の思いに寄り添い、心が明るくなるエールを贈る。



未来を共創する 経営チームをつくる

著：鈴木義幸
発行：ディスカヴァー・トゥエンティワン
定価：1760 円（本体 1600 円＋税）
四六判 256 ページ

長年さまざまな企業のエグゼクティブをコーチングしてきた著者が、「1+1+1」が 3 ではなく、5 にも 10 にも 100 にもなる“共創するチーム”をつくるための秘訣を伝授する。その内容は経営にとどまらず、チームで目標に取り組む看護管理者にも必見の 1 冊。

看護管理に
効く
1 冊